

# 丸子町誌「歴史編」下 目次

## 第五編 近代

あらまし ..... 3

第一章 新しい村（明治時代前期） ..... 6

第一節 村の明治維新 ..... 6

一、幕藩領から県へ ..... 6

官軍先鋒嚮導隊／伊那郡の成立／藩から県へ

二、御一新と農民の反抗 ..... 11

中之条役所への強訴／上田騒動の打ちこわし／川西

騒動と厳しい処分

三、区制の成立と変化 ..... 16

戸籍区の設置／区の再編成と村役人の交代／区長と  
戸長の任務の変更／大区小区制の発足

四、地租改正 ..... 22

明治初期の年貢の納入／新しい土地制度のはじまり  
／壬申地券の交付／地租改正の事業開始／租税の軽

減はならず／山林原野の地租改正

第二節 産業の新しい波 ..... 31

一、農業 ..... 31

明治初期の農産物／明治中期の稻の品種

二、養蚕業と蚕種業 ..... 31

養蚕業の先進地帯／蚕種輸出の活況／蚕種製造の増

加／蚕種の製造量と販売先

三、長瀬の蚕卵原紙 ..... 33

蚕卵原紙製造のはじまり／原紙の海外輸出／有毒事  
件と改良会社

四、明治初期の生糸生産と技術 ..... 45

農間かせぎとしての生糸／地方生糸商／生糸改会社  
五、器械製糸のはじまり ..... 53

丸子から富岡へ／長瀬に初の器械製糸場／鹿教湯の  
旺業社／依田銀行と蚕糸業

六、交通・通信の近代化 ..... 60

中牛馬会社の発足／内国通運会社と荷物継立所／道路に等級をつけて整備／郵便局の設置

第三節 戸長役場と村民	67
一、村の復活	67
小県郡の誕生／戸長役場と村の復活／西内村の分村	
／村委会の開設／村の財政／連合戸長役場	
二、自由民権運動の波	73
秩父事件と借金党／自由党系の俱楽部	
第四節 寺子屋から学校教育へ	76
一、寺子屋教育の普及	76
寺子屋と私塾／寺子屋の教科／丸子地区の寺子屋分 布	
二、学校の草創	79
学制の発布／学区の取締り／学区制度／学校設立の 動き	
三、学校の設備	82
校舎／設備	
四、就学者と教育費	84
就学状況／教育費	
五、学校教育の内容	90
学習内容／教科書／学校行事	
六、筆塚と碑文	94
筆塚の形と文字／各筆塚の鑑賞／筆塚の由来／道し るべの文字／その他の石ぶみの文字	

## 第二章 発展する村（明治時代後期）

第一節 町村制下の村	102
一、村の組織と政治	102
村の合併と町村制の発足／住民・公民と選挙権／第 一回の村委会は小学校／村の組織と住民の組織	
二、村の財政	105
不自由な町村財政／町村税の賦課方法	
三、交通網の整備	108
道路の開発と整備／まっすぐになった諏訪道／大屋 橋ができるまで／郡制と郡道／乗合馬車組合の設立	
四、災害と消防組	112
消防組のはじまり／公設消防組の発達／水害と水防 組の設置	
五、青年会と婦人会	116
学校と地域の結びつき／青年夜学会／長瀬躬行会の 組織／村おこしをした青年会／学校長が婦人会長	
六、日清・日露戦争と村の生活	119
日清戦争と日露戦争／銃後の援護活動／戦勝祈願と 村葬儀／記念碑の建立	
第二節 産業の発達	122
一、農業改良と農会	
各地に農会ができる／督励委員を選出／松山スキの	

## 発明／化学肥料の普及／産業組合の設立

二、養蚕・蚕種の技術改良

養蚕技術の向上／良い蚕種の改良／風穴と夏秋蚕種

／座繩の改良

三、東西内村の入会権訴訟

地元の山野が官有地となる／国を相手に訴訟を起こす／こんどは入会権で争う／判決の時代的背景／判決とその後

三、東西内村の入会権訴訟

地元の山野が官有地となる／国を相手に訴訟を起こす／こんどは入会権で争う／判決の時代的背景／判決とその後

三、東西内村の入会権訴訟

地元の山野が官有地となる／国を相手に訴訟を起こす／こんどは入会権で争う／判決の時代的背景／判決とその後

## 第三節 製糸業の発展

一、依田社の創業

製糸工場開業への道／操業を開始した「製糸工場／共同事業の開始と工場の増加／依田社の発展と日本の産業革命

二、繭の購入と生糸市況

明治二九年営業報告書／繭の購入方法／全国からまゆを買い集める／製糸業は生死業／信越線の開通と蚕糸業

## 第四節 教育と文化の展開

一、尋常小学校の設立

尋常小学校の発足／小学四年・高等四年／児童数および就学者数／十五歳の先生も／腰越分教場存置運動／遠足・運動会などの行事／村の教育費と授業料

二、実学教育

実生活重視の実学教育／柴崎校長の実践／柴崎校

長と下村亀三郎／地域開発を訴える（1、工業論  
2、丸子第二工業と機業講習 3、商工業發展への願い 4、農事講習会 5、青年教育）

## 第三章 糸の町の誕生と発展（大正時代）

一郡一校制よりはじまる／児童数と就学率／どんな教科で何を学んだか

## 第三章 糸の町の誕生と発展（大正時代）

四、明治期の文化の動き

幕末期に文化に関心を持った人／明治時代に育った文化人たち／波沢栄一の知遇を得た伊藤松宇／靈泉寺を愛した俳人：矢彦雨路／画人小山瘦石と息子の雪亭／画家笛沢櫻亭と彫刻家笛沢芳渕／活躍めざましかつた若き日の芳渕／丸子音楽隊のこと

## 第三章 糸の町の誕生と発展（大正時代）

### 第一節 町村政治と町の発展

一、町の誕生と政治

郡下四番目の丸子町誕生／町制施行記念日と町名の決定／総会組織

二、多様化する町村財政

部落財産の統一／納稅組合・五人組合・隣保組合／校舎の改築と町の財政／町税負担の推移

三、衆議院議員の選挙／県会選挙

## 第二節 全盛期の製糸業

### 一、製糸工場の經營

全国四位の生糸出荷量／依田社は優等糸／依田社の諸事業／依田社病院／信濃絹糸紡績／長盛館・旭社

### 二、製糸工女

急増する製糸工女／工女はどこから働きにきていたか／工女の募集／依田社雇傭のきまり／等級賃金と賞罰制度／午前四時から就業／国際労動者会議への出席／製糸工女特別教育

### 三、糸の町のにぎわい

製糸で生まれた施設／工女の増加と街のにぎわい／芸妓講習所／工女・生糸・繭と丸子鉄道

## 第三節 交通網の整備と産業

### 一、丸子鉄道の開通

丸子に蒸気機関車が走る／西丸子線（初の依田窪線）の開通／電化と上田への路線延長／まぼろしの鉄道

### 二、道路網の整備と乗合バス

町の主要道路ができる／乗合自動車の運行／鹿教湯・望月にも路線

## 第四節 社会運動の展開

### 一、青年・婦人の動き

大正時代の青年会／文化の先頭に立つ青年団／大正時代の婦人団体

227 227

### 五、美術品の流入

製糸業の隆盛にともなって／名前で買われた絵画／調度類として九谷焼と輪島漆器

252

## 二、解放運動への胎動

被差別部落をとりまく社会的背景／丸子町における部落の形成と型態

## 第五節 教育の充実と文化活動

### 一、地域の開発と教育

新しい息吹き大正期の教育／就学者数が定着／教育費と国庫補助／人口増加で校舎増改築／依田社工場特別教育

### 二、丸子農商学校開校

開校のいきさつ／主な規約と組織／初期の学習内容／開校当時の予算諸設備／生徒数定員およそ百名

### 三、丸子実科高等女学校の開校

開校までのいきさつ／開校式当日のようす／青年訓練所の設置

### 四、大正期の文化と芸術

大正時代の動き／櫻亭が中心になり信濃美術会を結成／塩川地区に画家志望者が集まる／櫻亭・大虚・石農らが活躍／正村竹亭と箱山精一が上京する／丸子劇場の開設／松宇と白雄句碑／「丸子タイムス」の創刊／靈泉寺の句碑群／長瀬に疎開した松宇／自由主義教育者・長坂利郎

242

239

236

232 232

230

## 第四章 不況と戦争の下で（昭和時代～終戦まで）

辰の口水平社結成／糾弾演説会で訴える／厳しい情勢の中の解放運動

### 三、諸団体も戦時体制に

昭和初期の青年団活動／活発な婦人会／処女会・女子青年団／婦人団体の統合／少年団の結成

### 四、経済厚生運動

昭和恐慌の襲来／町村税の滞納／関係町村の財政状況／村税の軽減と負担の減免／基本財産積立停止・負債整理組合の設立／諸団体への補助金の減額／役場職員・教員の給料を寄付

### 五、不況と戦時下の文化界

二、農業団体の変化  
一、世界恐慌と糸の町  
糸価の暴落と製糸業／大不況下の町  
外製糸場と戦争／鐘紡丸子工場／製糸工場の整理統合と疎開工場

文化活動は停滞／西洋画の普及と坂口三十／青年期に故郷を離れた伊川鷹治／初期の農民美術に關係した人たち／新民謡ブームで“丸子小唄”登場／洞窟に住んだ歌人・小林泉／孤高・清貧に徹して生きた小林泉／丸子公園に「松字」の句碑／食人窟・小林泉の書

## 第二節 製糸業の衰退

一、世界恐慌と糸の町  
糸価の暴落と製糸業／大不況下の町

外製糸場と戦争／鐘紡丸子工場／製糸工場の整理統合と疎開工場

## 第三節 社会生活と社会運動

一、農民組合運動  
長瀬小作人組合の結成／日農県連の結成／上小農民組合連合会の結成／丸子の農民組合運動

二、水平社運動  
長瀬小作人組合の結成／日農県連の結成／上小農民組合連合会の結成／丸子の農民組合運動

## 第四節 十五年戦争と町村民

一、統制經濟  
戦争の拡大と統制經濟／米・砂糖の配給／統制配給の強化

二、満州移民  
開拓移民の送り出し／青少年義勇軍／敗戦による開拓移民と義勇軍  
三、日常生活も戦時体制に  
国民精神総動員運動／学校関係の精神総動員運動／戰勝祈願祭や節米の日も／大政翼賛運動／町村常会の組織化／部落常会と隣組



## 二、農地改革.....

第一次農地改革／第二次農地改革／解放をめぐる西

内村の対立／農地改革の成果

## 三、農業協同組合の発足.....

農業会から農協へ／組織と運営

## 第三節 経済復興期の町村.....

一、財政の再建.....

地方財政制度の改革／町村財政の好転／町村行政の

推進／ふくらむ財政

二、農業の振興.....

食料増産運動／保温折衷苗代の普及／品種の改良も

すすむ／戦後開拓事業／畜産振興策／養蚕業の推移

／依田川沿岸土地改良事業／新農村建設特別助成事

業

三、工業の再建.....

平和産業への転換／続々生まれる中小工場／鐘紡と

信濃絹糸／田中計器と東特／松山笠製作所／山印味

噌と綿谷製作所

四、商業活動も活発に.....

混乱期の商業活動／活気を呼ぶ新企画／商店街の近

代化と魅力

## 第四節 教育の民主化と文化.....

一、敗戦による教育への波紋

連合軍の指令つぎつぎと／進駐軍の授業参観／御真

## 二、六・三・三制教育の発足.....

中学三年・高校三年に／社会科の誕生／小学校の統合／児童数の増減／小学校といっしょの中学校／統合中学校の建設／丸子実業高校の発足

## 三、公民館の設立と社会教育.....

G H Qの意向で設置／青年達の熱意も強く／近代化、公営化へ／創設期の運動／趣味・教養・スポーツに重点／生涯教育の場として／社会教育の広がり

の中で

## 四、新しい文化づくり.....

手づくりの丸子音頭／写真クラブの歩み／俳句の盛

行

## 第五節 戦後の解放運動.....

運動の再開と暮らし／行政への取組み／同対審答申

と法律制定

## 第二章 現代の丸子町.....

### 第一節 町政の展開.....

一、町村合併と新丸子町

町村合併促進法公布／まず東内村と西内村合併／依

田村・長瀬村の合併／塩川村の合併

合併後の基本方針／全町に水道施設を／新しいビジョンのもとに	421
三、近代化へのあゆみ··· 発展する丸子町／事務処理の合理化／産業別人口の変化／町村合併と学校建築／役場庁舎の完成	421
第二節 工業の発展··· 一、工業都市の形成··· 高度成長の波にのる／県道沿線への工場立地／織維から電機への転換／工業団地の形成／浅間テクノボリスの指定	426
二、発展する地場産業··· 多彩な地場産業／農機具の生産（松山犁）／味噌醸造工業	432
第三節 農業の変容··· 一、農業の近代化と農業構造改善事業··· 農業生産の推移／進む農家の兼業化／農業構造改善事業の進展／機械化と近代化施設／県営土地改良事業／米の生産調整／近代化した養蚕業	436
二、特産物生産の展開··· 薬用人參生産の歩み／信州人參農業協同組合／薬用人參の栽培と加工／リンドウ栽培／葉タバコ生産／エノキダケ	449
三、農協の合併と事業の拡大··· 丸子町六農協の合併／農協経営の発展	456
第四節 交通網の整備··· 一、鉄道の廃止··· 車社会のはじまり／丸子線の廃止／西丸子線の廃止	466
二、道路の整備··· 丸子町の幹線道路／大石橋・大屋橋の開通／東部・佐久への道路建設／鹿教湯線全面舗装	469
三、三才山ルートの建設··· 人々の長年の願い／三才山トンネルの貫通／平井寺トンネル・小屋坂トンネル	472
第五節 丸子温泉郷と商業の発展··· 一、丸子温泉郷の開発と発展··· 鹿教湯温泉の伝承／明治期の鹿教湯温泉／靈泉寺温泉の効用／明治期の温泉旅館／大塩温泉と新湯／温泉浴客状況／戦後の内村温泉郷／西内村観光協会の設立／相次ぐ温泉ボーリング／温泉療養所の開設と国民保養温泉指定／鹿教湯温泉の源泉統合／拡大する温泉郷／リハビリテーションセンター鹿教湯病院／交通路の整備と温泉施設の充実	476
二、商業の近代化···	495

商業の進展と経営／丸子町商店街の近代化／丸子町の商圈／大型スーパーの進出	523
三、丸子町商工会の役割／商工会の事業	501
<b>第六節 災害と防災</b>	502
一、交通事故と火災	502
道路整備と交通事故／町の交通事故多発地帯／火災	502
二、風水害による災害	505
くり返される風水害／過去に発生した主な災害	505
三、丸子町の消防	509
常設消防団を組織／広域消防と救急体制も／現在の消防体制	509
四、内村ダム建設	513
内村ダム建設の動き／一四年歳月をかけて完成	513
<b>第七節 社会問題の複雑化</b>	516
一、社会福祉事業の進展	516
老齢人口の増加／国民年金制度の充実／老人福祉の進展／保育園と幼稚園	516
二、公害の発生と対策	520
環境の悪化と公害の発生／公害行政のはじまり／環境保護月間／家庭のゴミと雑排水問題	520
<b>第八節 解放運動と同和教育</b>	523
一、差別事件と同和行政の推進	523
企業にも広がる同和教育／解放子ども会の誕生／同盟休校と「出身宣言」／多くの仲間と交流学習	526
三、学校同和教育の展開	531
学校同和教育研究委員会／充実した資料集の発刊	531
<b>第九節 現代の教育と文化</b>	533
一、学校施設の整備と現状	533
学校施設の整備／各学校の現状と特色	533
二、生涯学習社会の到来	540
社会教育の目標と役割／住民が集い学ぶ公民館／生涯学習の里／同和教育の浸透を／スポーツの町／文化財保護と博物館／活発な図書館活動	540
三、社会教育の実践	549
文化協会の活躍／婦人団体の広がり／新らしい青年の動き／国際時代への対応／善意による諸事業	549
四、公民館の活動と事業	553
丸子町誌関係者名簿	557
丸子町誌刊行会関係／編纂事務局／執筆関係／調査員／調査協力者・資料提供者／主な参考文献	557
あとがき	557